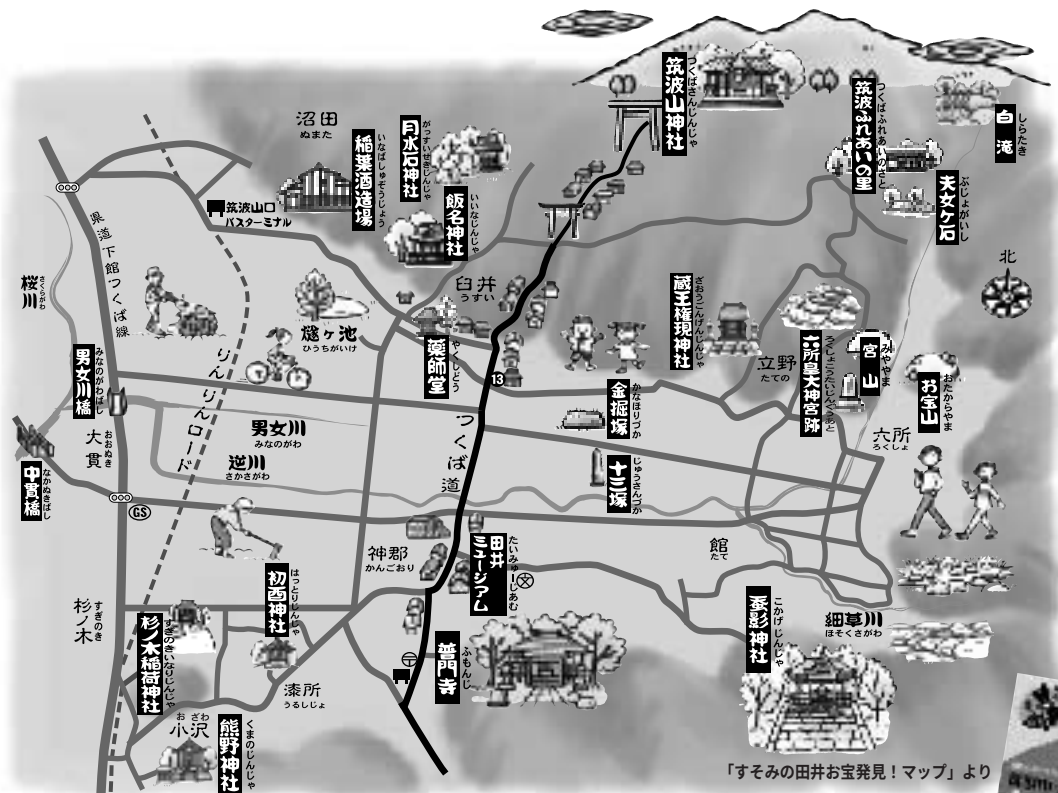


●神郡の店蔵をおかりして事務所を構え、三度目の冬。火鉢、薪ストーブ：と悪戦苦闘の冬仕度も、大切な愉しみのうち。そして何よりの愉しみは、ここから望む筑波山の雄姿とでっかい夕陽！（居島真紀）

●「よかったら食べて」、畑帰りのお



ばあちゃんから野菜をいただく。「トマトのよこめ取ったほうがいいよ」と畑のお世話も教えてもらった。「こんにちばー」と小学生達。つくば道は今日も元気で、またわたしもがんばれそう。（上野弥智代）



「すそみの田井お宝発見！マップ」は、平成17年度つくば市地域資源活用事業の一環としてつくられ、筑波ふれあいの里で配布されています。「すそみ」の人々が自ら選んだ景勝地を手づくりの道標をたどりながら歩くと、また違った筑波山のよさが発見できます。※「すそみろく」は「都市と農村をむすぶ結（ゆい）づくりプロジェクト」の一環として、三井物産環境基金から一部助成をいただいています。※「すそみろく」は協賛会員や筑波山周辺施設等で無料配布しています。

すそみ流歳迎え事情

普門寺除夜の鐘（神郡地区）

日本仏教史の中で常陸国で中心的役割を果たしてきた普門寺の興隆発展を願い、誇りをもって協力をたまり、老朽化した寛政年間再建の鐘楼堂が再々建されました。第二次世界大戦末期に供出した梵鐘も名工小田部氏の手により、口径三尺、高さ五尺五寸、重さ千kgの大きく立派なものが作られました。平成13年春のことです。以後、大晦日に増信徒皆様方にご参詣いただき、行く年を回顧し、来る年に夢と希望をたくして、にぎにぎしく除夜の鐘イベントを実施しています。

普門寺



普門寺

記
整理券発行 午後11時
順番抽選 午後11時15分
一番鐘 午後11時45分



鐘つき作法

つき台に立って、まず合掌、黙礼つき終って心静かに余韻を楽しみながら再び合掌、黙礼し、次の真言等

を口ずさみ諸祈願をする。

イ、アビラウンキャン
バザラタドバン

ロ、ナムアマミダブツ

ハ、ナムタイシヘンジョウウコンゴウ
いづれか一返でもよい。このようにして次の番の人にバトンタッチすれば程よい間合となる。



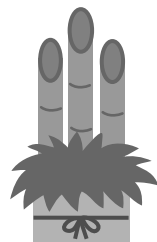
普門寺鐘つき堂

蚕影神社のお正月（館地区）

氏子総代 飯田善一

深閑とした山々に囲まれた蚕影神社は、金色姫伝説や養蚕発祥の地として伝承されており、日本一社の神社です。拝殿や石垣、二百十五段の石段は、隆盛時代を物語っています。元日祭には、拝殿に参拝者が集い、宮司の祝詞と太鼓の音が静寂な境内に響き渡ります。地元住民の安泰を祈願する祭事が厳粛な中に行われ、心新たに一年の始まりです。お蚕様は、私達の生命を繋ぎ、豊かさや国の発展という恩恵を授けて下さいました。自然の恵みへの感謝の念を忘

あのとこのすそみ「お正月の思い出」



金色姫伝説の地、すそみの里の正月は厳かに静かに過ぎる。男達は正月三箇日、神への供えと祈り、祝膳の整え、お雑煮作りとすべてを執り仕切る。一年の家内安全・無病息災、豊かな実りへの祈りを執り行う男達の役割は大きい。

醤油味で角餅のお雑煮は各家庭の大切な伝統の味であり、油揚げとねぎ、ねぎと椎茸とほうれん草、けんちんと様々である。祝膳には田作り、黒豆、昆布巻を中心にキンピラや野菜の煮物など畑で採れた野菜の、質素だが愛情あふれた品々が並ぶ。

お屠蘇を祝った後はまず蚕影神社へのお参り、それからは普門寺、筑波山神社、笠間稲荷参詣など、家々のお参りは異なるが三箇日は祈りの日々であり、大人も子供も静かな時を過ごす。年始の挨拶は四日から始まり、親戚が尋ね来るのもこの日からである。思い出の正月は新たな年への静かな祈りの時であった。そして今なおこの姿は引継がれている家が多いと70代の人達は語る。石井博子神郡地区



蚕影神社

飯名弁天さま「飯名神社（白井地区）

氏子総代 森田源美

古来筑波山麓の白井に鎮座し、祭神は、「宇気母知三座（保食神）」で、通称「白井の弁天様」と尊称され、大祭は旧正月の初巳（本年2月28日）に行われ、「福来神」として信仰する崇拝者が多く、家内安全・営業繁昌・農産の豊穰のご祈禱に加え、最近の子授かりの効高いとご祈禱を受ける若夫婦が多い。だるま市や各種露天商が参道に何十軒も揃う盛大な祭礼である。



飯名神社

1月 すそみ歳事記

農事にまつわるさまざまな行事があります。年間を通してこの行事を現在でも多く続けていらっしゃる神郡在住の櫻井誠さんにお話をうかがいました。

1～3日 男の炊事 お雑煮
朝のお雑煮づくりをはじめとして、男が炊事をする。仕事始め「初荷、舊打ち山入り」
山に入り薪と松、ならせモチ用のナラの枝をとりにかく。あげものは酒、塩、米、のし餅、おこぜ、塩引き鮭、七草粥、倉追之行事、鰯入れ
7日 朝日が出る前に、「カラス、カラス」と唱えながら田畑に入り、マンノウで3回おこす。ならせモチ、鹽玉
14日 稲作の豊作を祈願したならせモチ、養蚕の豊作を祈願した鹽玉、小豆粥、松引き粥、ヌルデ粥、ヌルデで箸をつくり、その箸で小豆粥を食べる。
15日 大歳日（物忌の日）
16日 農家の仕事を休む日、馬頭観世音参り
18日 20日正月裏正月、ならせモチ降ろし
20日 （聞き手：里山建築研究所 居島 上野）

医療法人社団 桜水会
介護老人保健施設「豊浦」

介護のことなら「豊浦」におまかせください



〒300-4212 茨城県つくば市神郡 2013-1
TEL029-850-7111 FAX029-850-7100

空のバスの列車のホテル
旅のことなら——（国内も海外も）
お一人様から団体旅行まで

茨知登第2-218号
関東旅行センター

☎ 867-3512
北条 1563 ☎ 867-3624
☎ 0120-303715